

◆【全国発信記事】 気仙沼支部
一祝・新造船― 遠洋まぐろ漁船「第1勝運丸」出港

安全航海と大漁を目指し！

9月1日、岩手県宮古港から、新造の遠洋マグロ漁船「第1勝運丸」（金沢漁業株式会社・459トン）が家族や関係者に見送られ出港した。

本船は、水産庁の「もうかる漁業支援事業」を活用して建造された省エネ型の船舶であり、乗組員の居住環境向上のため居住区を広く設計し、無線LAN「Wi-Fi」の環境も整えた。

出港前のあいさつで、山内和之漁労長は「会社から新造船を任せられたからにはプレッシャーも大きいが頑張るしかない。安全航海と大漁を目指し、笑顔で帰ってきたい」と力強く語った。

恒例の出船送りでは、新型コロナウイルスの感染防止のため、マスクの着用や消毒を徹底しながら甲板上で乾杯を行い、航海の安全と大漁を祈願した。本船が岸壁を離れると見送りに来た乗組員の家族らが「がんばって」と声を掛け、五色のテープで出港を見送り、船は汽笛を鳴らしそれに応えた。

本船は年2航海の計画であり、来年2月には帰国する予定となっている。

「海員だより」